

# 施策評価シート（平成28年度実績評価）

## ◎ 施策の基本情報

総合計画 中期プラン	政策No.	2-4	政策名	日常生活の安全確保	政策の 目指す姿	安全安心な日常生活を送っています	施策 主管課	市民生活総合 相談センター	施策主管 課長名	伊藤 理恵
	施策No.	2	施策名	防犯活動の推進	施策の 目指す姿	犯罪に遭う人が少なくなっています	関係課名	建築住宅課		
	現状と課題	<p>・本市では、無施錠による自転車盗難の被害は依然として多いほか、侵入窃盗は平成24年の97件から平成25年には37件に減少しているものの、被害は依然として多い状況です。</p> <p>・人口減少や核家族化により、適切な管理が行われずに放置された空き家が増加しており、環境・景観・防災・防犯など様々な面で社会問題化しています。</p>								

### 1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組実績

<p>(1)防犯意識の啓発及び生活安全対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯協会への支援(補助金交付)</li> <li>・安全・安心まちづくり大会の開催</li> <li>・関係機関との連携による防犯パトロールの実施</li> <li>・関係機関との連携による啓発活動の実施</li> <li>・関係機関との連携による防犯教室の開催</li> <li>・メール会員への防犯情報提供の実施</li> </ul> <p>(2)管理不十分な空き家の対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実態の把握、所有者へ適正管理を指導する文書の送付</li> <li>・花巻市空き家等対策計画の策定</li> </ul>
--

### 2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H23	H24	H25 (基準年度)	H26	H27	H28
外出時に施錠している 市民の割合(B-1)	侵入窃盗の犯罪に遭わないよう注意している市民の割合を示す指標	出典:市民アンケート(毎年4月実施) 問:あなたは、日頃なにか防犯対策を行っていますか?次の中からあてはまるものをいくつかでも選んでください。 →「出かけるときには必ず戸締りをする」の項目を選択した人の割合を測定する	%	目標値				83.0	84.0	85.0
				実績値	79.7	81.1	80.8	81.4	82.7	79.9
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						
				目標値						
				実績値						

### 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
B	<p>■成果指標「出かけるときには必ず戸締りをする市民の割合」・・・【達成度b】</p> <p>戸締りをする割合は過去5年間ほぼ横ばいで推移している。</p> <p>鍵かけ徹底等の犯罪抑止活動は防犯協会の重点方針でもあり啓発活動が積極的に行われているが、高齢者世帯と郊外の戸締りの割合が低いものと考えられる。</p>

#### 4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度	
	事業内容(実績)		直結度	成果
1	防犯推進事業	市民生活総合相談センター	B	B
	防犯協会への支援(補助金5,000千円)			
2	空家等対策事業	都市政策課	A	-
	空家等実態調査の業務を委託し、現地調査・データベース化を行った。			

#### 5 施策を構成する事務事業の検証

(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)  
なし

(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)  
・市内における犯罪発生状況の広報や犯罪抑止のための身近にできる対策などの啓発

(新たに取り組むべき事業はないか)  
なし

#### 6 施策の総合的な評価

(課題)

- ・防犯隊隊員の高齢化や後継者の不足により、各種啓発活動の推進が困難になってくる可能性がある。
- ・管理不十分な空き家については、所有者の所在地が遠方であったり管理意識が低いことから、適正な管理や除却が進んでいない。

(今後の方向性)

- ・防犯隊や防犯連絡委員などを通じた地域での防犯啓発活動等を推進するため、そうした協力団体とのネットワークづくりについて検討する。
- ・管理不十分な空き家については、空家等対策計画に基づく対策等を行う。